

請 願 文 書 表	
受理年月日 及び番号	令和4年2月4日 第32号
件 名	唯一の戦争被爆国として核兵器禁止条約を批准することを求める請願
請 願 者	文京区本駒込五丁目 15 番 12 号 新日本婦人の会文京支部 支部長 小 竹 紘 子
紹 介 議 員	板 倉 美 千 代
請願の要旨	次 頁 の と お り
付託委員会	総務区民委員会

#### 請願理由

核兵器の製造や保有等を禁止した、核兵器禁止条約が、今年1月22日に発効して1年になりました。この1年間に同条約を批准した国は、7ヶ国増えて59ヶ国になりました。今年半ばには第1回締約国会議が開かれます。

昨年夏の世論調査で禁止条約に「参加すべきだ」と答えた人が71%、締約国会議に「出席すべきだ」とした人は85%にのぼっています。

核兵器禁止条約の締約国会議には、NATO（北大西洋条約機構）加盟国のドイツとノルウェーがオブザーバー参加を表明しています。

岸田総理大臣は施政方針演説で「被爆地広島出身の総理大臣として」「勇気をもって『核兵器のない世界』を迫及していきます」と述べました。

しかし、広島・長崎の被爆者の悲願である核兵器禁止条約について、一言も触れていません。非人道的兵器である核兵器の廃絶へ向けて、唯一の戦争被爆国である日本が一日も早く核兵器禁止条約を批准するよう日本政府へ働きかけて下さい。

#### 請願事項

- 1 日本政府が核兵器禁止条約を批准すること。
- 2 核兵器禁止条約締約国会議にオブザーバーとして参加すること。